

<p>件 名 市制施行55周年記念 上尾市民俗芸能公演・上尾市生涯学習フェアの開催について</p>	
<p>内 容 説 明 上尾市民俗芸能公演及び上尾市生涯学習フェアを次のとおり同時開催します。</p> <p>1 日 時 平成26年1月26日(日) 民俗芸能公演 午後 1時から午後4時まで 生涯学習フェア 午前10時から午後4時まで</p> <p>2 会 場 上尾市コミュニティセンター</p> <p>3 内 容 民俗芸能の舞台上演及び日本の伝統文化に関わりのある 生涯学習グループ・サークルによる展示や体験コーナー</p> <p>4 入 場 料 無料</p> <p>5 出 演 者 ①民俗芸能公演 ・里神楽愛好会 ・畔吉源太踊万作踊保存会 ・小敷谷はやし連 ・堤崎はやし連 ・藤波の餅つき踊り保存会 ・浮島神社太々神楽保存会(福島県本宮市) ・尾瀬太鼓愛好会(群馬県片品村) ②生涯学習フェア 〔体験コーナー(まなびすと指導者)〕 ・茶 道:瓦林 富美子 ・煎茶道:藤崎 美津代 ・華 道:富山 雪庭 ・水墨画:根本 景芳 ・書 道:長島 明華 ・折り紙:黒澤 久代 〔展示コーナー(公民館サークル・グループ)〕 ・日本画:萌木会 ・てん刻:てん刻の会 ・木目込人形:なな子会 ・生け花:花の和会 ・盆 栽:盆栽友の会 ・ちぎり絵:てっせん ・書 道:書友クラブ水くき ・陶 芸:水窯会</p> <p>6 主 催 上尾市教育委員会</p>	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	「上尾市民俗芸能公演」広報チラシ[4頁～5頁]

上尾市民俗芸能公演

市制施行55周年記念



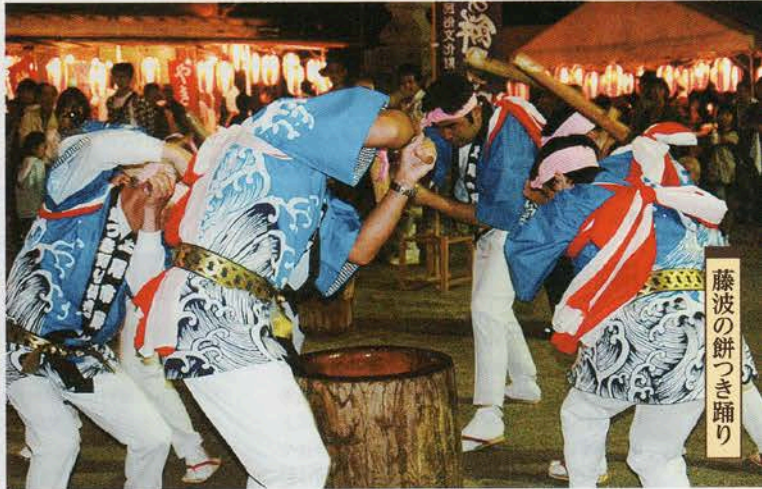
上尾の里神楽



小敷谷囃子連組太鼓



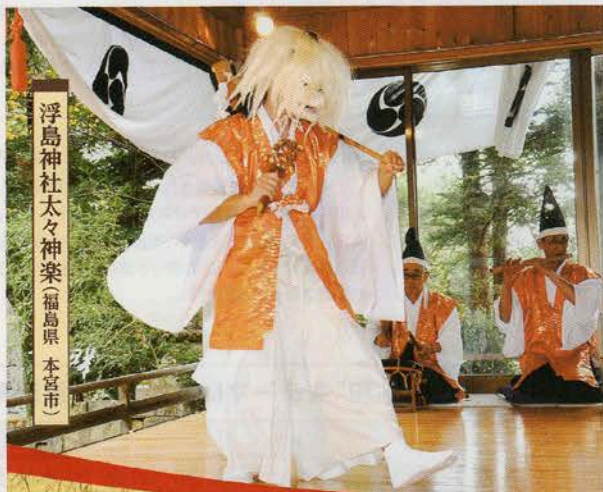
提崎の祭りばやし



藤波の餅つき踊り



畔吉の万作踊り



浮島神社太々神楽(福島県 本宮市)



尾瀬太鼓(群馬県 片品村)

同時開催

上尾市
生涯学習フェア

10:00~16:00

日時: 平成26年1月26日(日)

開演13:00~(12:30開場)

会場: 上尾市コミュニティセンター **入場無料**

主催/上尾市教育委員会

音声コード(SPコード)



活字文書読上げ装置で
情報を音声で聞くことができます。

市制施行55周年記念 上尾市民俗芸能公演

神楽や祭り囃子、万作踊りなど、上尾には数多くの踊りや神事にまつわる行事があります。これらの民俗芸能はかつて、人々の暮らしと共にあり、地域の風土や生活文化の中に根ざして続けられてきました。そのため、似かような民俗芸能であっても同じものは二つとない個性豊かな文化が育まれてきました。

時が流れ、生活様式が多様化した現代でも、民俗芸能の中には今も永きに渡る人々の思いや願いが引き継がれています。地域ごとに見られる特色と、先人の思いや生活を感じながらそれぞれの民俗芸能の素晴らしさをご鑑賞ください。

出演

第1部

❖尾瀬太鼓〔群馬県 片品村〕〔尾瀬太鼓愛好会〕

平成22年に上尾市と災害時防災協定を結んでいる群馬県片品村で設立された太鼓愛好会による尾瀬太鼓です。前橋市のまむれ太鼓から指導を受け、村の祭りをはじめ、県内外のイベントに数多く出演し、郷土芸能としての和太鼓の普及・発展、また、片品村のPR活動にも努めています。

❖小敷谷囃子連組太鼓〔小敷谷囃子連〕

小敷谷囃子連組太鼓は、各地方で演奏されていた和太鼓の演目を小敷谷囃子連の会員が習い、手を加えた創作芸能です。大太鼓と小太鼓が前後2列に並び、別々のリズムを演奏し、多彩な動きで華やかに演奏します。諏訪神社の例祭(4月第一日曜日)、小敷谷東西地区夏祭り(7月中旬から下旬)、諏訪神社(10月中旬)で上演しています。

第2部

❖上尾の里神楽〔里神楽愛好会〕

上尾市域で上演されている里神楽です。市域では素戔鳴尊を祭神とする氷川神社が多いこともあり、八岐大蛇退治を題材とした八雲神楽が多く上演されています。現在は上、中平塚の氷川神社や平方の八枝神社で上演されています。今回は稲荷様から種をもらった天狐と、その種を食べてしまうモドキによる「神明種時」を上演します。

❖堤崎の祭りばやし〔堤崎はやし連〕

上尾市堤崎で伝承される祭りばやしです。現きたま市の高野忠兵衛が幕末から明治にかけて創始した木ノ下流に、堤崎の吉沢菊次郎が工夫を加え編み出した流派とされています。市内の他の地域や川越市にも伝授されていきました。現在は7月14日に近い天王様と呼ばれる夏祭りで上演されています。上尾市指定無形民俗文化財。

❖浮島神社太々神楽(福島県 本宮市)〔浮島神社太々神楽保存会〕

平成25年に友好都市協定を結んだ福島県本宮市の浮島神社で行われている神楽です。終戦までは祭礼が2日間行われ、神楽の上演も夜遅くまで演じられることから「白岩の夜祭り」と言われています。現在は歳旦祭(1月1日)、春季例大祭(4月15日直近の日曜日)、秋季例大祭(11月3日)に上演されています。福島県重要無形民俗文化財。

第3部

❖畔吉の万作踊り〔畔吉源太踊万作踊保存会〕

上尾市の畔吉で伝承される万作踊りです。万作とは、舞踊・茶番・段物・芝居などの演目を含んだ総称で、畔吉には手踊りが伝わっています。現在は諏訪神社の例祭(4月の第一日曜日)で上演されており、下妻踊り・手ぬぐい踊り・銭輪踊り・伊勢音頭・口説きの5種類の演目があります。上尾市指定無形民俗文化財。

❖藤波の餅つき踊り〔藤波の餅つき踊り保存会〕

上尾市の藤波で伝承されている餅つき踊りです。本来は娯楽やお祝いとして上演する芸能で、現在では元日に天神社で上演される他、各種催し物で上演されています。軽い杵を使い、実際に餅をつきながら踊る「餅つき」と、さらに細く軽い杵を使って空の臼の周りで演じる「曲づき」の2つの踊りに分けられ、高度で複雑な動きが特徴です。

同時開催

上尾市 生涯学習フェア 10:00~16:00

“和”をテーマにした体験と展示発表を行います。

体験コーナー

茶道 煎茶道 華道
水墨画 書道 折り紙

展示発表

日本画 てん刻 木目込人形 生け花
盆栽 書道 ちぎり絵 陶芸



アクセス

JR上尾駅西口より徒歩15分。バスは西口1番乗り場(派出所前)より弁財入口下車。※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

お問い合わせ

上尾市教育委員会 生涯学習課

TEL 048-775-9496
FAX 048-776-2250

